

2019年度 愛知学泉大学シラバス

科目番号	科目名	担当者名	基礎・専門別	単位数	選択・必修別	開講年次・時期
2101110	生活学概論 Life Environment Studies	栗田 舞	基礎	2	選択	1年 前期
科目の概要						
<p>皆さんは、自立し生活をするということをどのように考えていますか。‘生活をする’という、とても日常的なことをひとりでどこまでできますか。生活をしていくことは、これからもあたりまえのように続いていきます。</p> <p>自立した人間としての生活力を高めることは、どう生きるかに繋がります。</p> <p>社会のなかでの自分というものを考えるために、自分なりの生活スタイルを修得していきましょう。</p>						
学修内容			到達目標			
① 自分の衣食住、家族、消費・経済それぞれの生活について振り返り、考察する。			① 生活をするということ、生活全般について考察することができる。			
② これからの生活を充実させるために視野を広げ、創造する。			② これからの自分自身の生活のあるべき姿について創造することができる。			
③ 自分なりの生活スタイルを認識する。			③ 生活力を高め、行動することができる。			
学生に発揮させる社会人基礎力の能力要素		学生に求める社会人基礎力の能力要素の具体的行動事例				
前に踏み出す力	主体性	生活力を高めるために、視野を広く持ち自ら情報を取り入れること。				
	働きかけ力	自分自身の体験などを、他者へ伝え共有していく。				
	実行力	自分自身の生活や人生に取り入れたいと感じたことは、実践してみる。				
考え抜く力	課題発見力	自分自身の生活の現状を正しく認識するために、現状把握できる。				
	計画力					
	創造力	新しい生活観を、自分自身の生活のなかに取り入れていく。				
チームで働く力	発信力	調べたこと、聞いたこと、実践していることを広め、共有する。				
	傾聴力	他者の意見や生活観を受け入れ、自分なりに判断すること。				
	柔軟性	新しい生活観を自分自身の生活のなかに取り入れていく。				
	状況把握力					
	規律性	他者の気持ちになって考え、行動する。				
	ストレスコントロール力					
テキスト及び参考文献						
テキスト:使用しない。毎回プリントを配布します。						
他科目との関連、資格との関連						
他科目との関連:家庭科関連科目など						
学修上の助言			受講生とのルール			
<ul style="list-style-type: none"> 予習、復習のためのミニレポートの指示は授業中に行なう。 気づいたことや考えたことは、プリントにメモをとること。 			<ul style="list-style-type: none"> 日頃から‘生活をする’ということは、どういうことなのかを考える。 自分自身の生活について深く考える。 			

【評価方法】

評価方法	評価の割合	到達目標		各評価方法、評価にあたって重視する観点、評価についてのコメント
筆記試験	65	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・授業で学習した内容の理解度を確認する。 ・単元ごとの重要な項目についてポイントを押さえているか。
		②		
		③		
		④		
		⑤		
小テスト				
レポート	25	①	✓	<ul style="list-style-type: none"> ・学習したことを題材に、自分自身の生活を振り返り、新たな生活観を習得し、改善点を明らかにする。 ・単元ごとに5回行なう。実施時期やテーマは授業中に指示する。 ・1200字(5点)
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
成果発表 (口頭・実技)				
作品				
社会人基礎力 (学修態度)	10	①	✓	(主体性) 情報を集めることができる。 (働きかけ力) 他者に情報提供することができる。 (実行力) 新しい生活スタイルを実践してみる。 (課題発見力) 冷静に自分自身の生活について分析することができる。 (創造力) 長い時間軸で考え、実践できる。 (発信力) 他者に理解してもらおうと、努力することができる。 (傾聴力) 様々な生活観を聞き入れる。 (柔軟性) 様々な生活観を受け入れる。 (規律性) 遅刻、欠席、学習意欲の欠如がみられる場合は減点する。 また質問に対する回答、発言回数が積極的な場合は加点する。 2/3以上の授業に出席し、レポートを提出した学生のみ評価の対象とする。
		②	✓	
		③	✓	
		④		
		⑤		
その他		①		
		②		
		③		
		④		
		⑤		
総合評価 割合	100			

【到達目標の基準】

到達レベルS(秀)及びA(優)の基準	到達レベルB(良)の基準
S(秀)は、レポート(5回)をすべて提出し、自分自身の生活と結びつけて深い分析と考察がなされていること。さらに筆記試験で90%以上正解し、授業に積極的に参加すること。 A(優)は、レポート(5回)をすべて提出し、自分自身の生活と結びつけて深い分析と考察がなされていること。そして、筆記試験で80%以上正解であること。	筆記試験で70～79%を正解すること。 レポート(5回)をすべて提出し、分析と考察がなされていること。

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
1週 /	生活学とは何か 自立度をチェックしてみよう	講義 プリント作業	生活学とは何か、講義の概要を理解できる	(予習)被服の役割とは何か自分の生活のなかで見直してくる。	180	主体性・規律性
2週 /	衣生活① 被服の役割とは何か	講義と質疑応答 プリント作業	被服の役割とは何か、講義の概要を理解できる	(予習)被服の管理方法を自分の生活のなかで見直してくる。	180	課題発見力
3週 /	衣生活② 被服の管理方法	講義と質疑応答 プリント作業 レポート1課題出題	被服の管理方法、講義の概要を理解できる	(予習)日本の住まいの歴史を自分の生活のなかで見直してくる。	180	創造力・柔軟性
4週 /	住生活① 日本の住まいの歴史	講義と質疑応答 プリント作業 レポート1提出	日本の住まいの歴史、講義の概要を理解できる	(予習)これからの住まい、住まい方の選択を自分の生活のなかで見直してくる。	180	課題発見力・発信力
5週 /	住生活② これからの住まい 住まい方の選択	講義と質疑応答 プリント作業 レポート2課題出題	これからの住まい、住まい方の選択、講義の概要を理解できる	(予習)日本の食文化とは何か、自分の生活のなかで見直してくる。	180	傾聴力・発信力
6週 /	食生活① 日本の食文化とは何か	講義と質疑応答 プリント作業 レポート2提出	日本の食文化とは何か、講義の概要を理解できる	(予習)日本の食料事情の現状とこれからの展望を自分の生活のなかで見直してくる。	180	課題発見力・創造力
7週 /	食生活② 日本の食料事情の現状とこれからの展望	講義と質疑応答 プリント作業	日本の食料事情の現状とこれからの展望、講義の概要を理解できる	(予習)配膳とテーブルマナーについてを自分の生活のなかで見直してくる。	180	働きかけ力
8週 /	食生活③ 配膳とテーブルマナー	講義と質疑応答 プリント作業 レポート3課題出題	配膳とテーブルマナー、講義の概要を理解できる	(予習)家族とは何かを自分の生活のなかで見直してくる。	180	課題発見力・主体性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力

週	学修内容	授業の実施方法	到達レベル C(可)の基準	予習・復習	時間(分)	能力名
9週 /	家族関係① 家族とは何か	講義と質疑応答 プリント作業 レポート3提出	家族とは何か、講義の概要を理解できる	(予習)さまざまな家族のかたちとこれからの生活のなかで見直してくる。	180	働きかけ力・実行力・発信力
10週 /	家族関係② さまざまな家族のかたちとこれから	講義と質疑応答 プリント作業	さまざまな家族のかたちとこれから、講義の概要を理解できる	(予習)民法(家族法)について自分の生活のなかで見直してくる。	180	課題発見力・傾聴力
11週 /	家族関係③ 民法(家族法)について	講義と質疑応答 プリント作業 レポート4課題出題	民法(家族法)について講義の概要を理解できる	(予習)消費者として、支払いのしくみを自分の生活のなかで見直してくる。	180	創造力・傾聴力・柔軟性
12週 /	消費・経済① 消費者として 支払いのしくみ	講義と質疑応答 プリント作業 レポート4提出	消費者として、支払いのしくみ、講義の概要を理解できる	(予習)経済のしくみ、国・家計の運営を自分の生活のなかで見直してくる。	180	働きかけ力・発信力
13週 /	消費・経済② 経済のしくみ 国・家計の運営	講義と質疑応答 プリント作業	経済のしくみ、国・家計の運営、講義の概要を理解できる	(予習)働くということ、求人票の読み取りを通して自分の生活のなかで見直してくる。	180	課題発見力・実行力
14週 /	消費・経済③ 働くということ 求人票の読み取り	講義と質疑応答 プリント作業 レポート5課題出題	働くということ、求人票の読み取り、講義の概要を理解できる	(予習)今後の生活スタイルの展望を自分の生活のなかで見直してくる。	180	主体性・創造力
15週 /	消費・経済④ 今後の生活スタイルの展望	講義と質疑応答 プリント作業 レポート5提出	今後の生活スタイルの展望をもち、講義の概要を理解できる	(復習)授業のまとめを行なう。	180	柔軟性・規律性

能力名: 主体性 働きかけ力 実行力 課題発見力 計画力 創造力 発信力 傾聴力 柔軟性 状況把握力 規律性
ストレスコントロール力